

遺伝看護・遺伝カウンセリングコース

- 1-a. 共通科目では、医療技術の進歩や研究で得られた最新の知見を検索する能力と、医療専門職者として研究的に思考し、かつ倫理観を持って分析するための基礎的知識を学びます。
- 1-b. 学修の到達度は、レポートにより評価します。
- 2-a. 専門科目では、講義で遺伝学と遺伝カウンセリングの基礎知識、先端技術を学び、その知識を基に実習では遺伝医療と生活の実際に触れ、遺伝医療の対象となる人々の理解を深めます。実践能力向上を目指し、近年のトピック、研究についてディスカッションしながら、講義、実習での学びと合わせて倫理観を身につけます。
- 2-b. 学修の到達度は、一部の科目は筆記試験、その他はレポートやプレゼンテーション、ディスカッションを通じて評価します。
- 3-a. 遺伝看護および遺伝カウンセリングの実践につながる研究活動を遂行するために必要な手法を身につけるようセミナー、特別研究を系統的に配置します。
- 3-b. 学修の到達度は、レポートやプレゼンテーション、ディスカッションで評価しますが、最終的には修士論文の審査に合格することにより評価します。

科目に関する別表（遺伝看護・遺伝カウンセリングコース）

科目等 資質等		科目等		
		共通科目	専門科目	分野特別研究
主として養われる資質	基礎的知識・理解		医療情報特論 分子遺伝系 カウンセリング技法	
	専門的知識・理論	保健医療社会学特論	遺伝医療学 基礎遺伝解析学演習	
	高度な実践能力		遺伝看護実習 遺伝カウンセリング実習	
	調整能力・倫理観・リーダーシップ		看護倫理	
	研究手法・教育的手法		遺伝看護セミナー	リプロダクティブヘルス分野特別研究

医歯薬学総合研究科 保健学専攻（修士課程）カリキュラムツリー
 遺伝看護・遺伝カウンセリングコース

